

集計結果と回答（2020年11月実施分）

かぼすの丘 山の手

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	1	3	0	⇒利用者の人数や状態を考慮しながら、適切に運用しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	1	3	0	⇒職員4名体制で対応しています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	1	2	・入り口の段差が気になる。 ⇒現在は声掛け等の対応で事故は起きていないが、今後必要があれば検討していきます。
業務 改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	3	1	0	⇒様々な会議やミーティングに多くの職員が参加して、共有も出来ています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	1	0	⇒今後もアンケートの実施を行い、業務改善に繋げていきます。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	0	0	⇒毎年、結果をホームページに公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	1	0	⇒今後も評価結果を業務改善に繋げていきます。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3	1	0	⇒社内外の研修の機会を設け、職員の質の向上に努めています。
適切 な 支 援 の 提 供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	1	0	⇒児童発達支援管理責任者が定期的に作成をしています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	1	0	⇒アセスメントシートを使用しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	0	0	⇒活動ミーティング等を行い、毎月の活動を決めています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	0	0	・子供の要望も取り入れて工夫している。 ⇒これからもより良い支援につながるように工夫された活動プログラムの作成に努めてまいります。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	1	0	⇒児童発達支援管理責任者、管理者が支援計画を立て、会議を通して、職員全員で取り組んでいます。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	0	0	⇒モニタリング、アセスメントを行い、児童発達支援管理責任者、管理者が支援計画を立てています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	0	0	⇒毎日ミーティング等を行い、共有、確認をしています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	3	1	0	⇒ミーティングの質の向上を図り、気づいた点の共有等もしっかりとやっています。

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	0	0	⇒毎日、ケースを記録をつけ、その日の様子を細かく記載するようにしています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	0	0	⇒定期的なモニタリング、アセスメントを行い、支援計画の変更や見直しを行っています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	4	0	0	⇒日々の活動や支援に取り入れています。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	0	0	⇒管理者、児童発達支援管理責任者、職員全員で話し合いを行い参加しています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	4	0	0	⇒学校との連携は日々送迎時に行い、定期的に面談も行っています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	3	0	⇒連携していただいている医療機関様との連絡体制を整えています。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	2	0	⇒情報共有、相互理解に努めています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	2	0	⇒就労先等との連携も行っています。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	3	0	⇒連携や研修も行っています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	1	2	⇒現在は難しい面が多いが模索しています。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	0	3	1	⇒参加しています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	0	0	⇒ご家庭や事業所内での面談を行うようにして、共通理解に努めています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	2	0	⇒要望や相談に丁寧な対応に努めています。
保護者への説明責任	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	0	0	⇒契約時、担当者会議、面談の場で丁寧な説明に努めています。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	2	2	0	⇒行っています。
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	1	3	⇒今後、保護者間の連携が広がる場の提供を状況をみながら検討していきます。

正 等	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	0	0	⇒苦情や要望が伝えやすい環境の構築と、苦情等が発生した場合の迅速な対応には準備を怠らないようにしています。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	0	0	⇒日々のFacebookの更新、かばず便りの発行、ホームページでの情報発信等取り組んでいます。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	4	0	0	⇒十分注意しています。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	0	0	⇒保護者や子供たちとしっかりと向き合い、配慮をしています。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	3	1	⇒今後、検討していきます。
非 常 時 等 の 対 応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	0	1	⇒策定している各マニュアルの周知徹底を図っていきます。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3	0	1	・形式的な訓練になってしまう。 ⇒年2回、火事、地震を想定した避難訓練を実施しています。今後は、場面設定など行い、様々な防災訓練に取り組んでいきます。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	0	0	⇒研修会を行い、適切な対応ができるようにしていきます。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	2	2	0	⇒十分な説明は行っていますが、今後もしっかりと取り組んでいきます。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	1	0	⇒連携していただいている医療機関様との連絡体制を整えています。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	1	2	1	⇒ヒヤリハットの共有に努めていきます。

<p>≪ 要望 ≫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務内容の明確化 ・事務員の配置（できれば各店舗）
<p>≪ 回答 ≫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務内容の明確化については、改善点等もふまえミーティングなどでより明確になるように努めていきます。 ・事務員の配置についても、事務長を配属する予定です。 ・今後も働きやすい職場環境を目指していきます。

(対象職員 4名)